

2017年3月期第2四半期決算説明会資料

(2016年11月18日)

(株)サックスバー ホールディングス

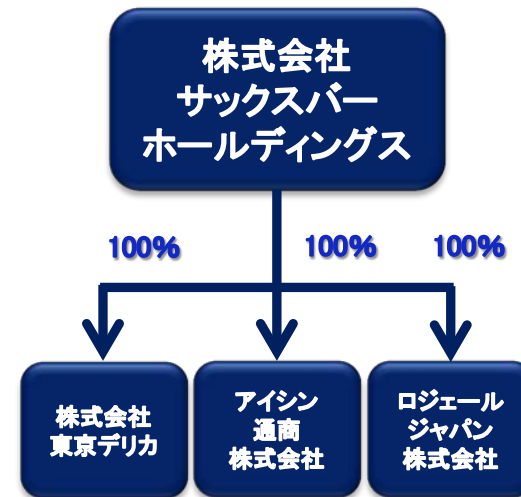
(旧社名：(株)東京デリカ)

証券コード：9990

URL：<http://www.sacs-bar.co.jp>



平成26年10月1日付で当社(旧東京デリカ社)を分割会社とし、当社の100%子会社である株式会社東京デリカ(以下「新東京デリカ社」)を承継会社とする会社分割(吸収分割)を実施するとともに、当社グループの経営管理事業及び不動産管理事業を除く一切の事業に関する権利義務を新東京デリカ社に承継させ、当社グループは持株会社体制に移行いたしました。また、同日付で、当社は「株式会社サックスバーホールディングス」に商号変更しております。



－ 目 次 －

- I 業界の概要
- II 損益計算書
- III 売上高、粗利益率等(単体・商品売上について)
- IV 2017年3月期の業績予測
- V 今後の戦略
- VI 出店事例
- VII 株主還元について

I 業界の概要

靴・袋物小売業界ランキング

順位	企業名	売上高 (百万円)	決算期	前年比	店舗数
1	サックスバー ホールディングス	56,963	16/3期	106.6%	642
2	サマンサタバサ(東マ)※1	43,409	16/2期	107.7%	438
3	フィットハウス※2	19,920	15/8期	96.5%	30
4	エル	4,510	15/2期	101.6%	48
5	(株)モリタ(秋田)	3,700	13/8期	102.8%	48

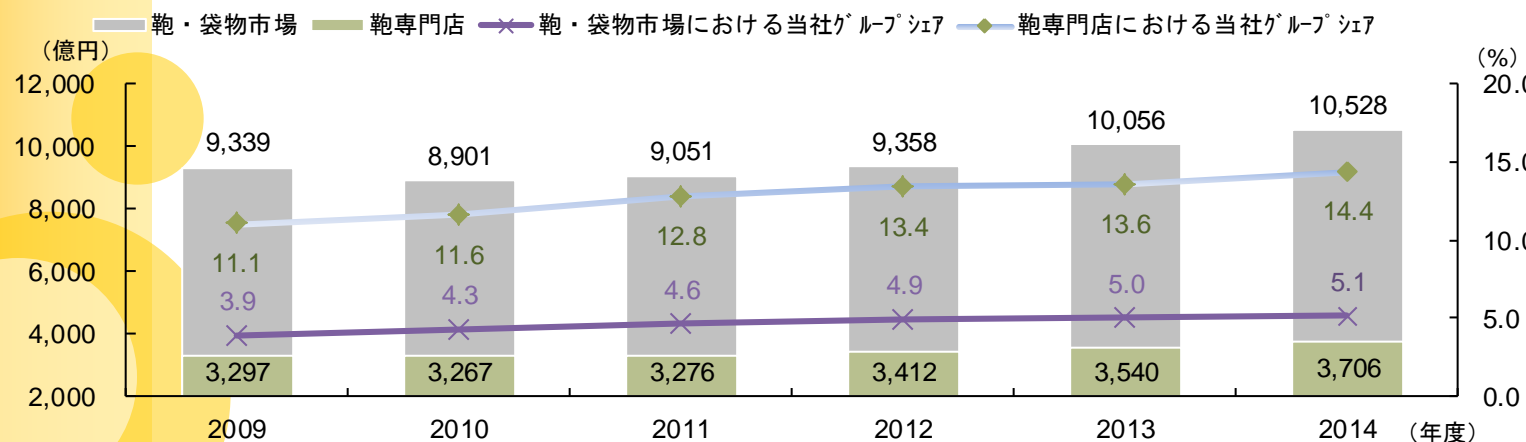
矢野経済研究所「靴・袋物産業年鑑2015-2016年版」及び各社公表資料を基に作成。

※1 (株)サマンサタバサ バッグ部門の売上は28,913百万円。

※2 フィットハウス バッグの売上比率は30%程度と推測される。

※3 店舗数は直近決算期

靴・袋物市場における当社グループシェア推移



矢野経済研究所「靴・袋物産業年鑑2015-2016年版」を基に作成。

2014年度の靴・袋物市場における当社グループシェアは、靴・袋物市場2014年度に対する当社グループ2015/3期実績の割合

Ⅱ 損益計算書

(1)要約

①連結

(単位：百万円、%)

	2016/9実績	2016/9予想	予想比
売上高	27,417	29,029	94.4
売上総利益	13,165	13,893	94.8
販管費	11,063	11,495	96.2
営業利益	2,102	2,398	87.7
経常利益	2,129	2,413	88.3
純利益	1,326	1,483	89.4

②従来の単体ベース＝サク sbar ホールディングス+東京デリカ

(単位：百万円、%)

	2015/9実績	2016/9実績	前年同期比	2016/9予想	予想比
売上高	26,186	25,969	99.2	27,498	94.4
売上総利益	12,544	12,499	99.6	13,295	94.0
販管費	10,338	10,635	102.9	11,058	96.2
営業利益	2,205	1,864	84.6	2,237	83.3
経常利益	2,215	1,890	85.3	2,247	84.1
純利益	1,370	1,172	85.5	1,376	85.2

(2)ポイント (従来の単体ベース)

前年同期比

計画比

①売上高

25,969百万円

△216百万円 (△0.8%)

△1,528百万円 (△5.6%)

既存店前期比 94.70% (当初計画 100.70%)

既存店売上高は、ハンドバッグ (PB) は好調が継続したものの、カジュアルバッグ (F1) 及びトラベルバッグ等が前年割れとなったことにより、前期比は94.70%となりました。前下期新店30店舗及び当上期新店23店舗の貢献もありましたが、総売上高は前期比99.2%に止まりました。

出店 23店 退店 8店 (計画 出店15店 退店9店)

②利益

経常利益

1,890百万円 △325百万円 (△14.7%)

△356百万円 (△15.9%)

粗利益率

48.13% (不動産含む) +0.23ポイント

△0.22ポイント (計画 48.35%)

	2015/9実績	2016/9実績	売上前年同期比
ハンドバッグ	50.66%	50.73%	114.5%
カジュアルバッグ	48.22%	48.23%	95.3%
インポートバッグ	42.60%	43.22%	92.2%
財布	46.49%	46.34%	99.0%
雑貨	52.06%	52.91%	99.7%
メンズ・トラベル	47.60%	47.67%	97.2%
その他	48.50%	47.20%	22.2%

販管費率

40.95% +1.47ポイント (39.48%)

+0.74ポイント (計画40.21%)



③販管費

(単位：百万円)

	2015/9実績 (構成比%)	2016/9実績 (構成比%)	前期比 (%)	増減	2016/9予算 (構成比%)
販管費	10,338 (39.5)	10,635 (41.0)	102.9	+296	11,058 (40.2)
人件費	3,846 (14.7)	3,883 (15.0)	101.0	+37	4,146 (15.1)
地代家賃	2,677 (10.2)	2,775 (10.7)	103.7	+98	2,815 (10.2)
販売促進費	188 (0.7)	164 (0.6)	87.2	△25	180 (0.7)
支払手数料	710 (2.7)	778 (3.0)	109.6	+67	845 (3.1)
減価償却費	415 (1.6)	439 (1.7)	105.7	+23	446 (1.6)

Ⅲ 売上高、粗利益率等 (東京デリカ・商品売上について)



①月別売上の推移

2017年3月期

単位：％

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	2Q累計
既存店	95.4	94.8	95.0	98.3	91.0	93.9	94.7
全社計	101.8	98.8	99.4	102.0	95.0	98.4	99.2

※10月は既存店 100.2%、全社計 104.4% 計画比 99.4%

参考

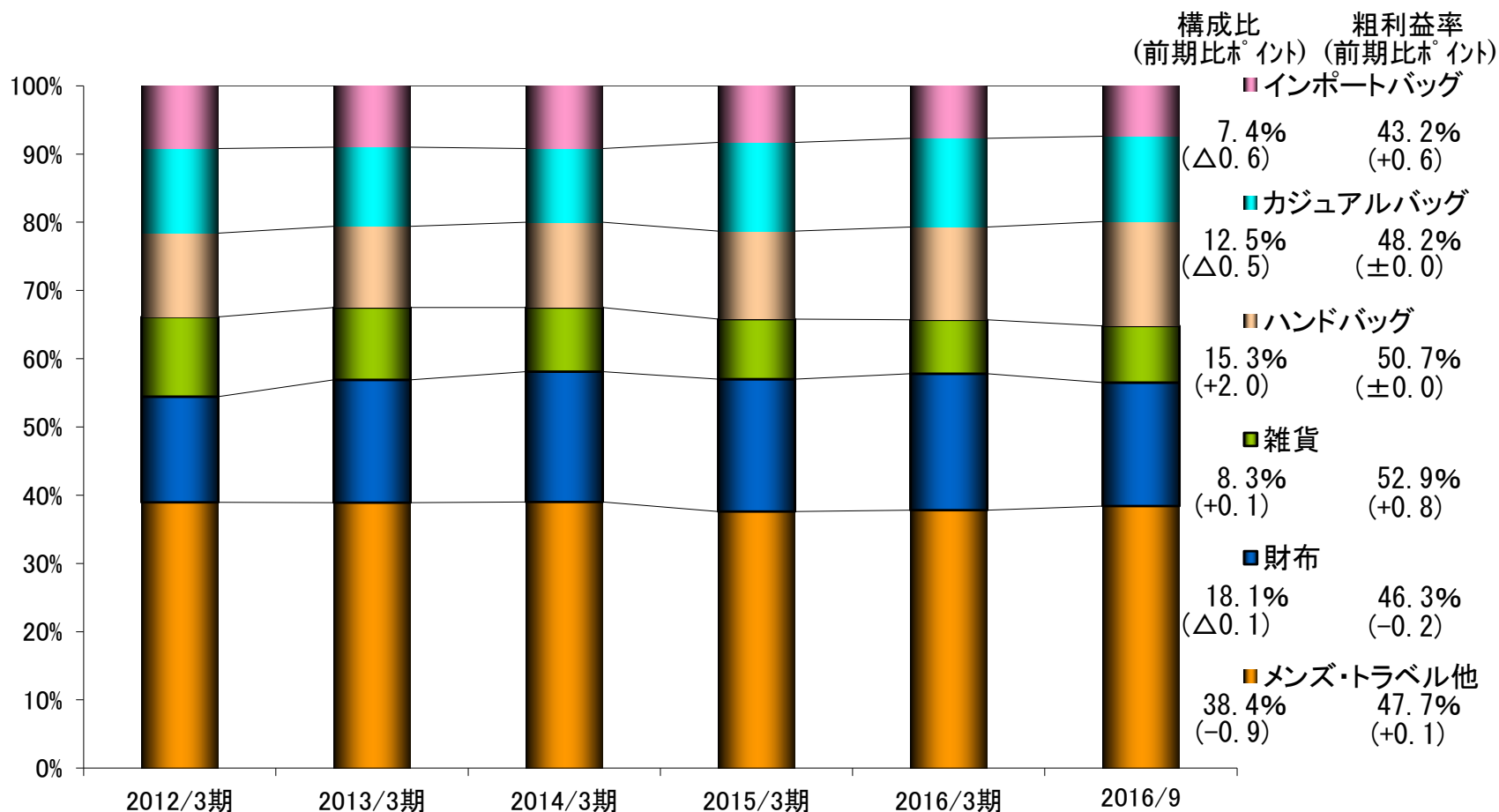
単位：％

	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3	2017/3 (予想)
既存店	105.2	101.9	102.4	101.7	100.0	(97.4)
全社計	110.8	106.5	107.6	105.8	106.1	(101.5)

※全社計は不動産売上を含む。

期別 品種別	2014年2Q累計 (実績)		2015年2Q累計 (実績)		2016年2Q累計 (実績)	
	売上高 (百万円) (構成比%)	粗利益率 (%)	売上高 (百万円) (構成比%)	粗利益率 (%)	売上高 (百万円) (構成比%)	粗利益率 (%)
ハンドバッグ	3,150 (13.0)	50.0	3,460 (13.3)	50.7	3,963 (15.3)	50.7
カジュアルバッグ	3,012 (12.5)	47.1	3,399 (13.0)	48.2	3,238 (12.5)	48.2
インポートバッグ	2,047 (8.4)	41.8	2,083 (8.0)	42.6	1,920 (7.4)	43.2
財布・雑貨	6,504 (26.8)	48.2	6,900 (26.4)	48.2	6,845 (26.4)	48.4
(財布)	4,238 (17.5)	46.1	4,749 (18.2)	46.5	4,699 (18.1)	46.3
(雑貨)	2,266 (9.3)	52.0	2,151 (8.2)	52.1	2,145 (8.3)	52.9
メンズ・トラベル	9,401 (38.8)	47.1	10,204 (39.1)	47.6	9,918 (38.3)	47.7
その他	137 (0.6)	51.3	72 (0.3)	48.5	16 (0.1)	47.2
合 計	24,253 (100.0)	47.4	26,120 (100.0)	47.9	25,903 (100.0)	48.1

②品種別売上高・粗利益率の推移



参考

期別 品種別	2014年3月期 (実績)		2015年3月期 (実績)		2016年3月期 (実績)		2017年3月期 (予想)	
	売上高 (百万円) (構成比%)	粗利益率 (%)	売上高 (百万円) (構成比%)	粗利益率 (%)	売上高 (百万円) (構成比%)	粗利益率 (%)	売上高 (百万円) (構成比%)	粗利益率 (%)
ハンドバッグ	6,006 (12.5)	48.5	6,557 (12.9)	49.8	7,336 (13.6)	50.5	8,548 (15.6)	51.0
カジュアルバッグ	5,182 (10.8)	46.3	6,601 (13.0)	47.8	6,991 (13.0)	48.5	6,814 (12.5)	48.5
インポートバッグ	4,424 (9.2)	39.7	4,210 (8.3)	41.3	4,145 (7.7)	42.5	3,997 (7.3)	43.6
財布・雑貨	13,707 (28.6)	47.8	14,335 (28.2)	48.0	15,019 (27.9)	48.0	15,179 (27.7)	48.4
(財布)	9,198 (19.2)	46.0	9,879 (19.4)	46.3	10,763 (20.0)	46.5	10,813 (19.8)	46.5
(雑貨)	4,509 (9.4)	51.4	4,455 (8.8)	51.8	4,256 (7.9)	51.9	4,365 (8.0)	53.1
メンズ・トラベル	18,376 (38.3)	47.0	18,861 (37.1)	47.2	20,290 (37.6)	47.6	20,170 (36.9)	47.8
その他	343 (0.7)	53.4	242 (0.5)	50.3	131 (0.2)	49.3	30 (0.1)	47.1
合 計	48,042 (100.0)	46.7	50,808 (100.0)	47.4	53,915 (100.0)	47.8	54,740 (100.0)	48.3



③販売数量・客単価の推移

(数量単位：千本)

	2014/2Q累計		2015/2Q累計		2016/2Q累計	
	売上数量 (前年同期比)	売上単価 (前年同期比)	売上数量 (前年同期比)	売上単価 (前年同期比)	売上数量 (前年同期比)	売上単価 (前年同期比)
ハンドバッグ	447 (108.9%)	7,039 (101.4%)	454 (101.5%)	7,616 (108.2%)	499 (109.9%)	7,940 (104.3%)
カジュアルバッグ	541 (110.5%)	5,571 (113.3%)	549 (101.6%)	6,186 (111.0%)	538 (97.9%)	6,020 (97.3%)
インポートバッグ	168 (80.4%)	12,159 (114.1%)	163 (96.9%)	12,765 (105.0%)	139 (85.4%)	13,775 (107.9%)
財布・雑貨	2,714 (97.6%)	2,399 (107.9%)	2,579 (95.0%)	2,677 (111.6%)	2,481 (96.2%)	2,761 (103.1%)
(財布)	508 (106.0%)	8,343 (102.0%)	546 (107.4%)	8,699 (104.3%)	530 (97.1%)	8,869 (102.0%)
(雑貨)	2,205 (95.8%)	1,028 (104.8%)	2,033 (92.2%)	1,059 (103.0%)	1,950 (95.9%)	1,101 (104.0%)
メンズ・トラベル	809 (94.7%)	11,629 (109.9%)	807 (99.7%)	12,654 (108.8%)	788 (97.7%)	12,591 (99.5%)
その他	18 (97.6%)	7,379 (136.7%)	9 (50.3%)	7,736 (104.8%)	3 (32.5%)	5,273 (68.2%)
計	4,700 (98.6%)	5,166 (107.8%)	4,564 (97.1%)	5,728 (110.9%)	4,450 (97.5%)	5,826 (101.7%)
雑貨除く	2,494 (101.2%)	8,825 (105.7%)	2,531 (101.5%)	9,479 (107.4%)	2,499 (98.8%)	9,514 (100.4%)

	2014年3月期		2015年3月期		2016年3月期	
	売上数量 (前期比)	売上単価 (前期比)	売上数量 (前期比)	売上単価 (前期比)	売上数量 (前期比)	売上単価 (前期比)
ハンドバッグ	838 (112.4%)	7,167 (100.3%)	900 (107.4%)	7,287 (101.7%)	907 (100.8%)	8,086 (111.1%)
カジュアルバッグ	1,005 (93.0%)	5,158 (107.8%)	1,129 (112.3%)	5,852 (113.5%)	1,099 (97.4%)	6,364 (108.7%)
インポートバッグ	387 (101.4%)	11,447 (108.8%)	333 (86.1%)	12,648 (110.5%)	313 (94.0%)	13,251 (104.8%)
財布・雑貨	5,572 (92.2%)	2,462 (116.2%)	5,384 (96.6%)	2,665 (108.2%)	5,142 (95.5%)	2,923 (109.7%)
(財布)	1,082 (110.3%)	8,505 (103.7%)	1,148 (106.1%)	8,608 (101.2%)	1,209 (105.3%)	8,905 (103.5%)
(雑貨)	4,489 (88.7%)	1,005 (107.1%)	4,235 (94.3%)	1,053 (104.8%)	3,932 (92.8%)	1,083 (102.8%)
メンズ・トラベル	1,677 (99.9%)	10,967 (107.5%)	1,578 (94.1%)	11,964 (109.1%)	1,590 (100.8%)	12,771 (106.7%)
その他	46 (87.3%)	7,344 (143.1%)	32 (68.4%)	7,580 (103.2%)	16 (51.3%)	7,997 (105.5%)
計	9,528 (95.4%)	5,047 (112.7%)	9,357 (98.2%)	5,435 (107.7%)	9,069 (96.9%)	5,950 (109.5%)
雑貨除く	5,038 (102.3%)	8,649 (106.5%)	5,122 (101.7%)	9,059 (104.7%)	5,137 (100.3%)	9,676 (106.8%)

④ ショップブランド別店舗数

ショップブランド	店舗数	前期末比	特徴
LAPAX	161店	+1店	ナショナルブランドからインポートブランドまでレディースバッグ・カバン・トラベル・アクセサリーをトータルに展開。
SAC'S BAR	183店	+10店	職人たちの揺るぎない思いが伝わる、MADE IN JAPANの鞆・小物を幅広く展開。時代に左右されることのない永遠のマスターピースを取り揃え、一方ではオリジナルブランドと国内外から集められたスペシャルアイテムにより、常に斬新な商品と情報を提案。
GRAN SAC'S	146店	+9店	ちょうどよい・ほどよい・さりげない。そんなライフスタイルが心地いい。「Just feeling」をテーマにおしゃれを楽しむ、大人のスタイリングを提案する鞆・小物のコンセプトショップ。格好いいけど、ちょうど良い。そんな気分になれるショップです。
その他	168店	-5店	AmatoneAcceso'rio(33)AMA(19店)COLLAGE(19店)LeFrau(10店)DRASTIC THE BAGGAGE(16店)KURACHIKA(5店)東京デリカ(4店)、他

(注) 1店舗2ショップブランドの場合があるため、店舗数合計より多くなります。

IV 2017年3月期の業績予想

(1) 予測 ① 連結

(単位：百万円)

	2016年2Q累計 (実績)				2017年3月期下期 見直予算		
	金額	売上比	前年同期比	予想比	金額	前年同期比	当初予想比
売上高	27,417	100.0%	99.1%	94.4%	30,376	103.7%	+75
売上総利益	13,165	48.0%	100.3%	94.8%	14,601	105.0%	+85
販管費	11,063	40.4%	102.8%	96.2%	12,068	104.9%	+20
営業利益	2,102	7.7%	88.9%	87.7%	2,533	105.6%	+64
経常利益	2,129	7.8%	89.5%	88.3%	2,556	103.8%	+73
当期利益	1,326	4.8%	89.9%	89.4%	1,562	103.6%	+37

	2016年3月期 (実績)			2017年3月期 (見込)			
	金額	売上比	前期比	金額	売上比	前期比	当初予想比
売上高	56,963	100.0%	106.6	57,794	100.0%	101.5%	△1,536
売上総利益	27,028	47.5%	107.4	27,767	48.0%	102.7%	△643
販管費	22,263	39.1%	108.8	23,131	40.0%	103.9%	△412
営業利益	4,765	8.4%	101.4	4,635	8.0%	97.3%	△232
経常利益	4,844	8.5%	102.7	4,686	8.1%	96.7%	△210
当期利益	2,982	5.2%	108.0	2,888	5.0%	96.9%	△121

②従来の単体ベース（「東京デリカ」＋「サクスバーホールディングス」）

（単位：百万円）

	2016年2Q累計 （実績）				2017年3月期下期 見直予算		
	金額	売上比	前年同期比	予算比	金額	前年同期比	当初予算比
売上高	25,969	100.0%	99.2%	94.4%	28,894	103.7%	+75
売上総利益	12,499	48.1%	99.6%	94.0%	14,007	105.0%	+85
販管費	10,635	41.0%	102.9%	96.2%	11,611	105.0%	+20
営業利益	1,864	7.2%	84.6%	83.3%	2,396	105.1%	+64
経常利益	1,890	7.3%	85.3%	84.1%	2,409	103.3%	+73
当期利益	1,172	4.5%	85.5%	85.2%	1,470	103.2%	+37

	2016年3月期 （実績）			2017年3月期 （見込）			
	金額	売上比	前期比	金額	売上比	前期比	当初 予想比
売上高	54,048	100.0%	106.1%	54,864	100.0%	101.5%	△1,453
売上総利益	25,882	47.9%	107.2%	26,507	48.3%	102.4%	△711
販管費	21,396	39.6%	108.8%	22,246	40.5%	104.0%	△403
営業利益	4,486	8.3%	100.2%	4,261	7.8%	95.0%	△309
経常利益	4,548	8.4%	101.5%	4,299	7.8%	94.5%	△284
当期利益	2,794	5.2%	106.9%	2,642	4.8%	94.6%	△167

(2)ポイント 従来の単体ベース（「東京デリカ」+「サクスバーホールディングス」）

①下期売上高	28,894百万円	前年同期比	+1,033百万円
	出店17店	退店8店	（通期出店40店 退店16店）
前期との差異	既存店100.0%		
前下期	新店売上増		+226百万円
当上期	新店売上増		+906百万円
当下期	新店売上増		+352百万円
当下期	退店売上減		△64百万円
	前下期～当上期退店売上減		△503百万円
期初予算との差異	+75百万円		
	既存店100.9%→100.0%		
	新店（出店数、出店時期、売上規模の違い）		+193百万円
	退店（退店数、退店時期の違い）		△34百万円

②粗利益率

当期予想48.31% (下期予想48.48% / 2Q実績**48.13%**) 前期実績47.89%

③販管費

当期予想40.55% (下期予想40.18% / 2Q実績40.95%) 前期実績39.59%

人件費率

当期予想15.01% (下期予想15.06% / 2Q実績14.96%) 前期実績14.70%

地代家賃

当期予想 10.46% (下期予想 10.33% / 2Q実績10.69%) 前期実績 10.27%

(3)その他の子会社について

① アイシン通商(株) : メンズバッグ・トラベルバッグの企画・製造。

ロジェールジャパン(株) : アイシン通商(株)からメンズ・トラベルバッグを仕入れ、主として家電量販店、ホームセンター等の大型量販店に卸売。

② 2Q累計では業績は好調に推移。
通期予想は見直しておりません。
連結寄与額の実績及び予想は次のとおりです。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	純利益
2Q累計連結寄与額予想	1,530	160	166	107
2Q累計連結寄与額実績	1,447	237	239	153
差額	△83	+77	+73	+46
通期連結寄与額予想	3,012	297	313	199
前期連結寄与額実績	2,915	278	296	187

V 今後の戦略

8 今後の戦略

1. 第2四半期までの逆風は収まりつつある

◆カジュアルバッグは回復基調

F1ブランドは価格見直しの効果があり復調しつつある

◆インバウンド売上は新たなヒット商材もあり、来年以降は反転見込

◆熊本地震による影響

11月に最後の休業店舗が営業再開し、全店オープン

◆プレミアム商品券売上の反動減、当期は売上ほぼゼロ

2016/3期	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
売上構成比(%)	0.1	0.7	0.7	0.7	0.4	0.3	0.2	0.1



2. 第3、4四半期日本経済の先行きは不透明だが価値ある プライシングを重視しながら売上、収益拡大を目指す

- ◆ 単価を維持しながら機能、素材等で商品価値を高め売上・粗利増を実現
- ◆ 東京デリカはコスト削減は継続しながら、新店舗やオンライン事業については積極的に投資を進める。
- ◆ アイシン通商・ロジェールジャパンは取扱いブランドやアイテムを増やし、増収増益へ
『ポケットモンスター』 キャリーケース来春発売予定

3. 東京デリカ 経費節減プランの進捗状況

- ◆ 不採算店舗の閉鎖 8店舗（下期8店舗予定）
- ◆ 家賃交渉の推進
- ◆ 閑散期シフト調整による人件費削減や販売促進費の節減



4. 東京デリカ 成長プラン

◆ サックスバーアプリとサックスバーマガジン

サックスバーアプリ ダウンロード会員12万人超

店頭とネット、そして紙媒体で統一したブランド情報を発信することで訴求効果は大幅に高まる 同時にコストの削減も実現
会員への配信の反応は大きく、店頭とネットの両方で効果が見られる。



◆ ECの強化

人気モールへの出店（ZOZOTOWN、MAGASEEK）

アプリと連動した自社サイトの強化



◆ 新規出店、増床改装への積極投資

新規・リニューアルSCからの引き合いは依然多いが、より慎重に投資判断
小規模SCでの中～大型店舗出店の成功率は非常に高い

百貨店内へ出店 近鉄上本町店への出店は成功、他社からも引き合い増える



◆ ハンドバッグの大幅な伸長

P B商品の売上は引き続き拡大

来期向けのP B商品受注量は前期の2倍になった

ナショナルブランドと低価格帯バッグの売上は引き続き堅調



◆ カジュアルバッグの回復

F 1 主カブランドは価格見直しの効果もあり回復傾向

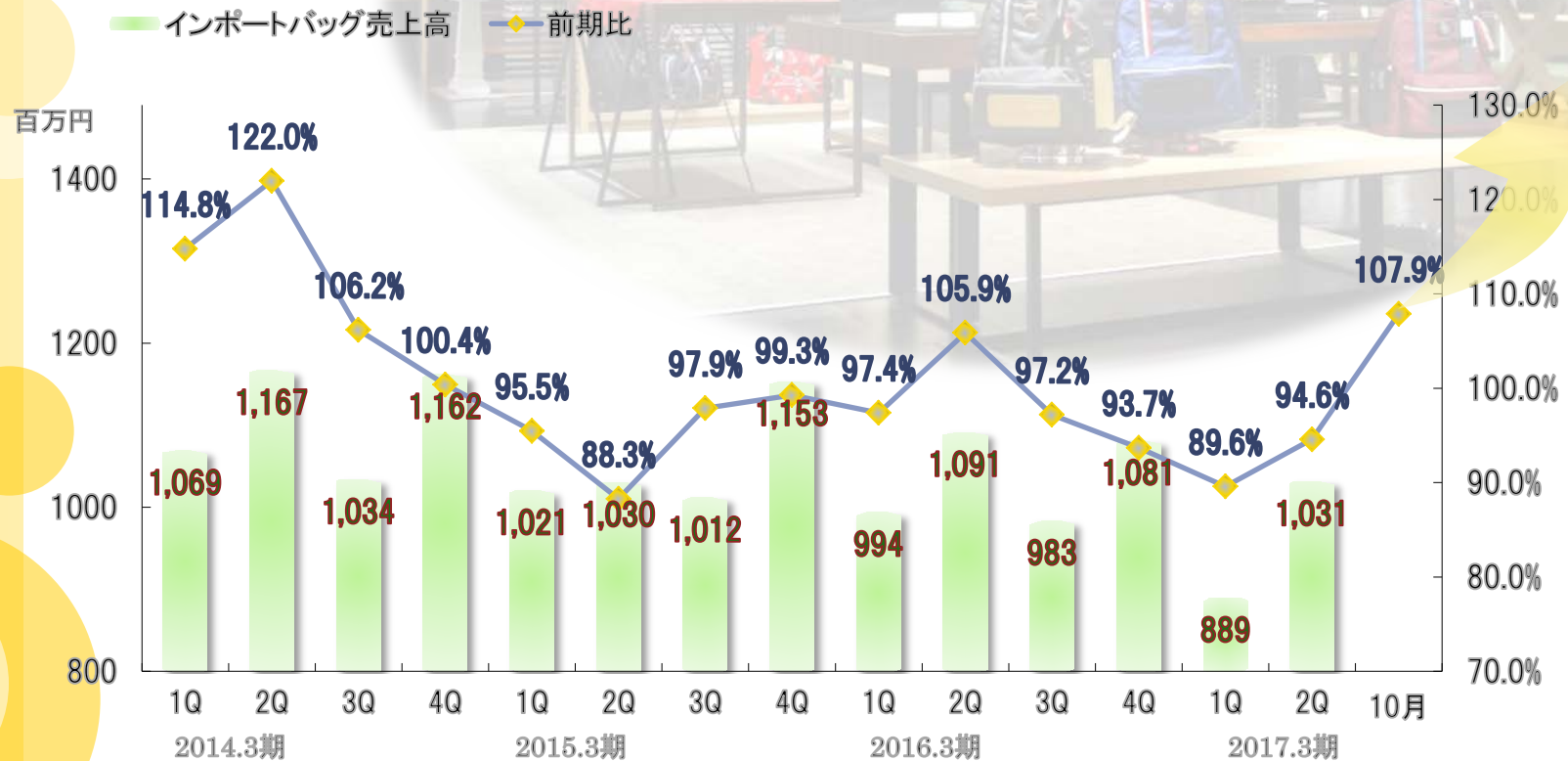
サックスバーマガジンの効果が大きく、掲載商品を中心に売上は好調
アイシン通商の『マーキュリーデュオ』も大きく伸びる



◆ インポートバッグの回復

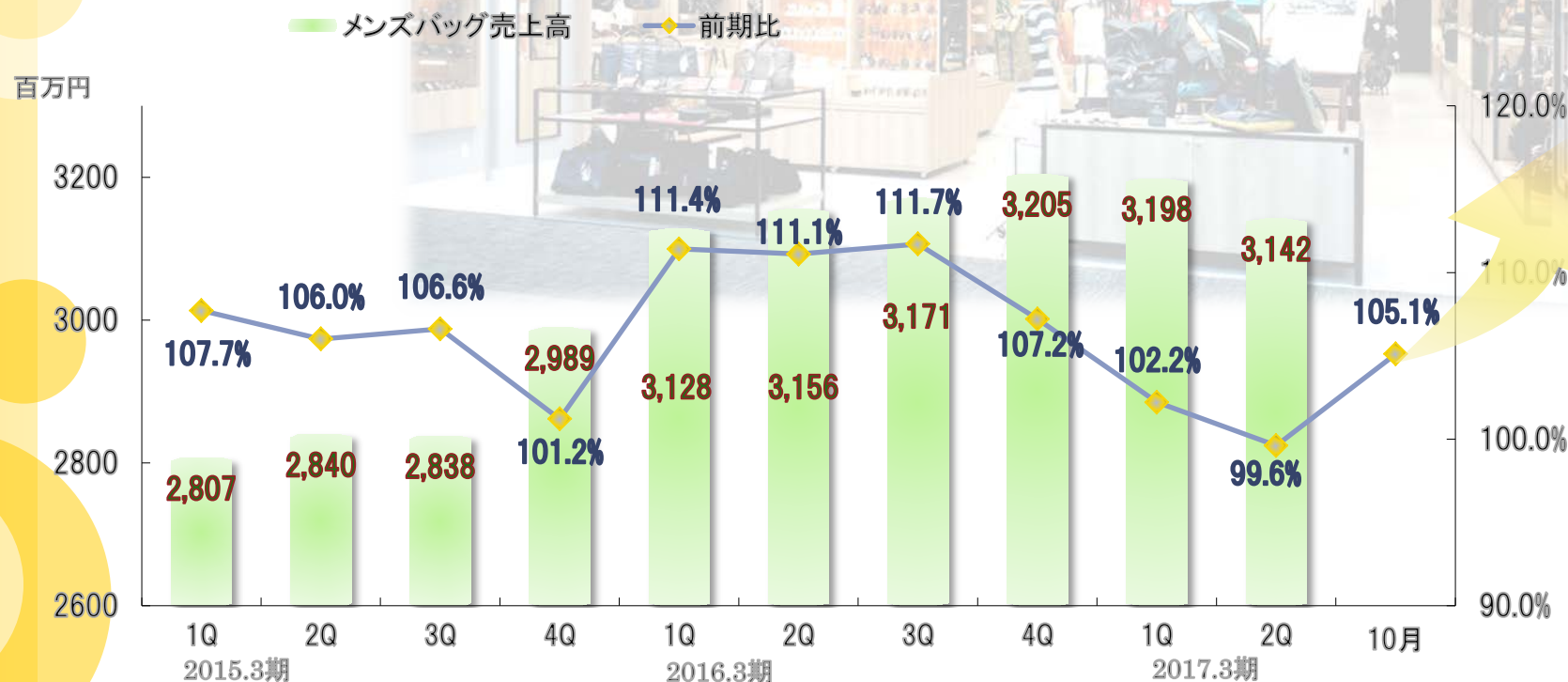
オロビアンコは商品ラインナップが揃い、
売上・粗利に大きく貢献

円高還元セールによる売上も伸びる



◆ メンズの成長

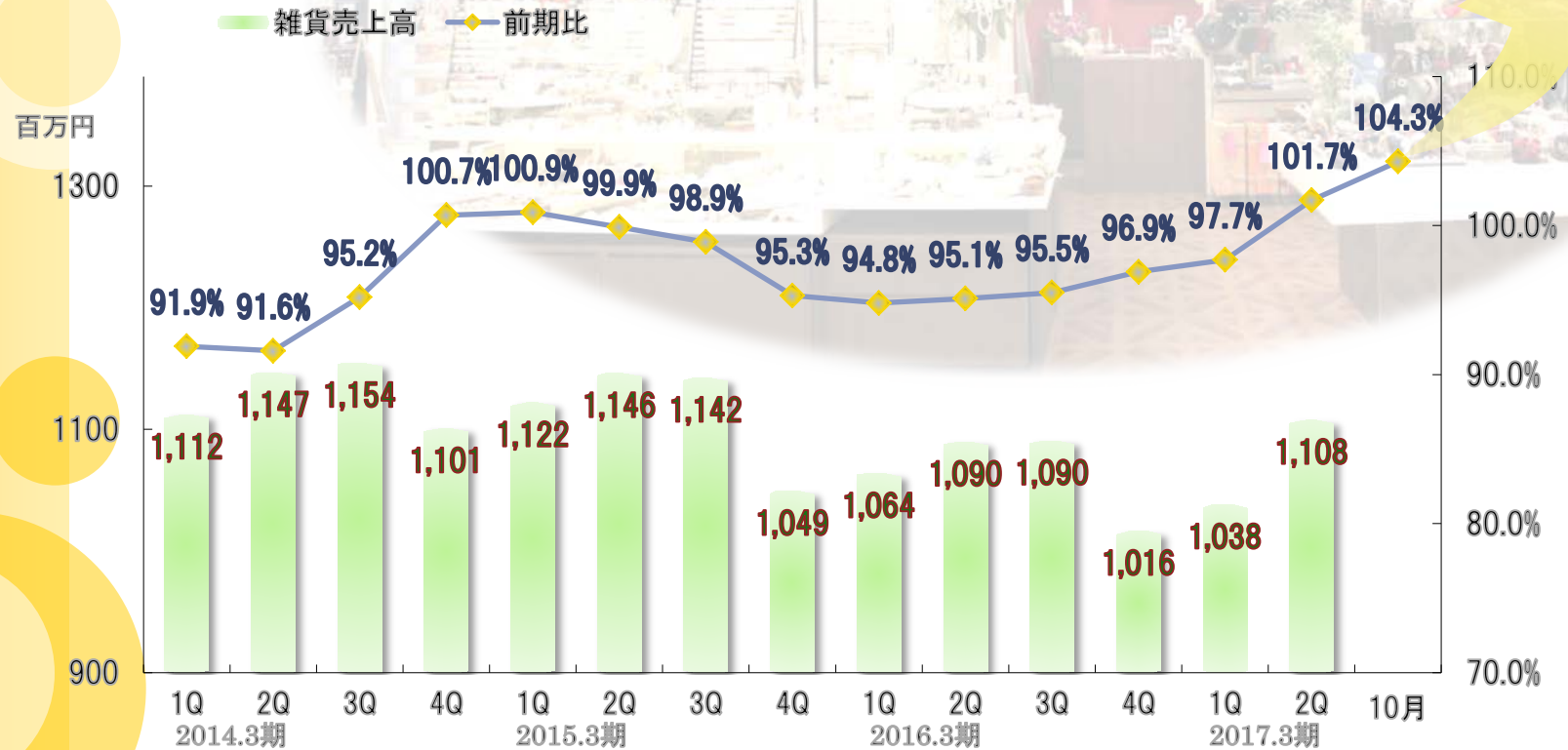
トラベルはテロの影響により大型キャリーケースは苦戦しているが機内持込用等小型キャリーケースを強化し回復傾向
 メンズの主力ブランドは1番店戦略効果もあり堅調な伸び



◆ 雑貨事業の成長

アクセサリ一部門はヒット商品が増え、売上が伸び始める
来春にも引き続き期待

P B商品の売上也伸びる



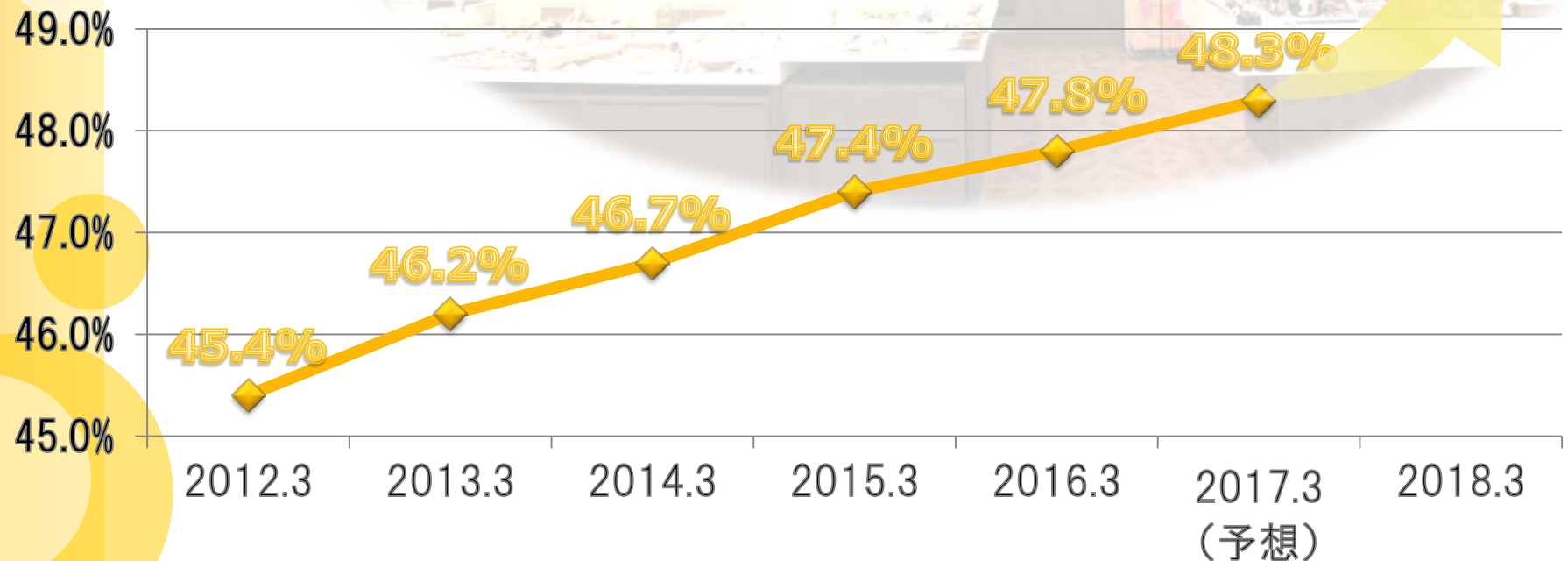
◆ 粗利益率の向上策

主要取引先の取引条件改善

PB・NPB比率を上げることにより、引き続き粗利の向上を目指す

粗利益率の推移

◆ 粗利益率



VI 出店事例

(a) SAC'S BAR 湘南平塚ららぽーと店(ららぽーと湘南平塚3F 2016/10 OPEN) 46坪



SAC'S BAR

メンズ・ウィメンズで構成するSAC'S BARの最新型店舗

(b) SAC'S BAR近鉄上本町店(近鉄百貨店 上本町店 M2F 2016/9 OPEN) 76坪



SAC'S BAR

百貨店向けに編集したSAC'S BAR業態

(c) Booth by FILTERS太田イオンモール店(イオンモール太田 2F 2016/4 OPEN) 55坪




Booth
by FILTERS

M1, M2向けに時計や服飾雑貨をMIXした新業態

(d) GRAN SAC'S 柏セブンパークアリオ店(セブンパークアリオ 柏3F 2016/4 OPEN) 46坪



GRAN SAC'S

メンズ、ウィメンズで構成するセレクト型バッグショップ

(e) effy's closetさいたま新都心店(コクーンシティ1 2F 2016/4 OPEN) 21坪



オリジナルブランド effyとkissoraで構成するセレクト型バッグショップ

(f) LAPAX WORLD狭山イオン店(イオン狭山店 1F 2016/9 RENEWAL OPEN) 84坪



LAPAX WORLD

バッグ、財布小物、鞆、トラベル、アクセサリ、雑貨全てを展開する大型業態

(g) Amatone Accesso'rio 川口前川イオンモール店 (イオンモール川口前川2F 2016/7 OPEN) 16坪



Amatone Accesso'rio

東京デリカのモールSC向けアクセサリショップ

(h) Banana光の森店(ゆめタウン光の森店2F 2016/9 OPEN) 16坪




Banana

カーニバルカンパニーのモールSC向け新業態

VII 株主還元について

配当

決算年月		2013年3月 (連結)	2014年3月 (連結)	2015年3月 (連結)	2016年3月 (連結)	2017年3月 (連結予想)
1株当たり 配当金	(円)	24.00	28.00	25.00	27.00	27.00
配当性向	(%)	22.4	23.1	26.4	26.7	27.5

※2009年3月期以降は配当性向（連結配当性向）の目安を20%以上に設定。

※2014年10月1日付で1：1.5の株式分割を行っており、当該株式分割を考慮しない場合の2015年3月期、2016年3月期 2017年3月期（予想）配当金は1株当たりそれぞれ37円50銭、40円50銭、40円50銭となります。

※2015年3月期以降は連結配当性向の目安を25%以上に設定。



お問い合わせ先：（株）サクスバー ホールディングス 管理部／山田

TEL (03) 3654-5315

【注意事項】

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料(業績予想を含む)は、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。